

## 臨床研究「救急搬送されためまい症例の検討」について

めまいは救急受診の原因で頻度の高い主訴となります。めまいの原因として多いものは前庭障害から来る末梢性めまいですが、中には生命に関わるものや後遺症を残すものもあり、鑑別や診断をしっかりと行う必要があります。

今回、2012年1月以降に当院にめまいで救急搬送された患者さんを対象に診療情報を診療録(カルテ)に基づき後方視的に検討させていただきます。検討項目は患者さんの生活背景、臨床症状、診断名、画像検査、治療経過などになります。

この調査では、診療情報を個人が特定できないように、匿名化して、集計・解析することとし、患者さんの個人情報には厳重に保護するとともに、取り扱いには十分留意しています。またこの調査にて得られた情報は研究目的以外には使用いたしません。

対象に該当される患者さんでこの調査にご自身の診療情報の使用を希望されない方や、疑問のある方は岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 浦口 健介(うらぐち けんすけ)までご連絡ください。ご連絡が無い場合には、貴重な診療情報を本研究に活用させていただきます。

経験した症例を解析する事によって得られた知識が医学・医療の進歩に役立ち、今後当院で治療を受けられる患者さんの利益につながるようにしてまいります。本研究にご理解とご協力いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

### 〈研究対象〉

めまいで救急搬送された患者さん

### 〈研究期間〉

2012年1月から2019年10月まで

### 〈研究代表者・連絡先〉

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 医員 浦口 健介

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

電話 086-235-7307

E-mail: pz6b2n7x@s.okayama-u.ac.jp